

【八戸】甲子園出場の八学光星に八戸市職員らが寄付 第105回全国高校野球選手権大会の本県代表・八戸学院光星高校を応援しようと、八戸市と八戸地域広域市町村圏事務組合、八戸圏域水道企業団の職員有志が9日、68万9125円を同校に寄付した一写真。

同校協賛会の風穴康貴会長と中村良寛校長が市庁を訪問。佐々木郁夫副市



長が風穴会長に目録を手渡し「選手には縦横無尽に活躍してほしい」と激励。風穴会長は「大切にに使わせていただく」と謝意を述べた。

中村校長は取材に「選手だけではなく、応援に行く生徒の支援にもなる。感謝しかない」と語った。（相澤賢斉）